

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末					
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額		残高
記念事業等積立資産	費用	2026	47,000,000	円	41,227,273 円
楽都仙台記念事業積立資産	費用	2026	14,400,000	円	12,631,335 円
公益目的事業積立資産	費用	2027	18,000,000	円	15,789,168 円
基盤整備費用積立資産	費用	2028	24,000,000	円	21,052,224 円
				円	円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末						
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外		積立額	今期末残高
90,700,000	円	9,000,000 円	9,000,000	円	22,000,000 円	103,700,000 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額		取崩額(個別)	積立限度額
記念事業等積立資産	費用	2026	47,000,000	円		
楽都仙台記念事業積立資産	費用	2026	14,400,000	円		
公益目的事業積立資産	費用	2027	18,000,000	円	3,000,000 円	
基盤整備費用積立資産	費用	2028	24,000,000	円	6,000,000 円	
財団50周年事業等積立資産	費用	2036	22,000,000	円		

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

費用													
特定の事業又は資産取得等の名称	記念事業等積立資産												
当該活動の内容	・仙台市市民文化事業団の設立40周年記念事業を実施する。 ・管理運営する施設の開館周年記念事業、リニューアルオープン等の記念事業を実施する。 ・フェスティバル等大規模事業の内容の充実。												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	3	年	4	月	～	9	年	3	月	月数(	71	月)
所要額の算定方法	収入14,300千円(入場料、補助金、負担金等)－支出61,300千円(委託料【出演料、公演制作料等】44,000千円、印刷費【広報物制作等】2,100千円 他)＝自己資金額47,000千円 積立限度額47,000千円												

費用													
特定の事業又は資産取得等の名称	楽都仙台記念事業積立資産												
当該活動の内容	楽都仙台事業(仙台国際音楽コンクール、仙台クラシックフェスティバル)にかかる記念事業												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	4	年	4	月	～	10	年	3	月	月数(	71	月)
所要額の算定方法	収入94,000千円(入場料、協賛金、負担金等)－支出112,000千円(委託料【出演料、公演制作料】83,636千円、賃借料【会場使用料等】13,540千円 他)＝自己資金額18,000円 積立限度額14,400千円												

費用													
特定の事業又は資産取得等の名称	公益目的事業積立資産												
当該活動の内容	仙台市市民文化事業団では基本財産等を国債等の有価証券で運用し、現在は年間2千万円程度の利息収入を公益目的事業に充てている。しかし、有価証券の多くが20年程前の利率の良い時期に購入したものであり、令和5年度から次々と償還を迎えることで、利息収入の減少が見込まれる。 利息収入の減少に備えて資産を積み立てることで、公益目的事業を維持する。												
計画期間（目的設定～実施）	西暦	5	年	4	月	～	10	年	3	月	月数（	59	月）
所要額の算定方法	令和5年度の利息収入21,000千円と比較した、令和6年度～令和9年度の利息収入見込の差額合計18,000千円 積立限度額18,000千円												

費用													
特定の事業又は資産取得等の名称	基盤整備費用積立資産												
当該活動の内容	公益目的事業を推進するため、事業手法の開発、外部資金獲得手法の開発、発信力の強化、多言語対応、人材育成等に費用を投資し、仙台市市民文化事業団の基盤整備を行う。												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	6	年	4	月	～	11	年	3	月	月数(	59	月)
所要額の算定方法	収入0円-支出24,000千円(事業手法開発、外部資金獲得手法開発、発信力強化、多言語対応、人材育成等に係る費用)=自己資金額24,000千円 積立限度額24,000千円												

費用												
特定の事業又は資産取得等の名称	財団50周年事業等積立資産											
当該活動の内容	仙台市市民文化事業団の設立50周年記念事業等を実施する。											
計画期間(目的設定～実施)	西暦	7	年	4	月	～	19	年	3	月	月数 (143 月)	
所要額の算定方法	収入77,650千円(入場料、補助金、負担金等)－支出99,650千円(委託料【出演料、公演制作料等】45,000千円、印刷費【広報物制作等】2,100千円 他)＝自己資金額22,000千円 積立限度額22,000千円											